



# 「接続料の算定等に関する研究会」における 携帯電話料金と接続料等の関係についての検討

---

令和3年2月1日  
事務局

## 経緯

- 昨年12月21日に開催された前回会合において、MNOの「廉価プラン」について、MVNOとの競争の関係上、価格圧搾の可能性があるので、接続料の適正性を含め、スタックテスト等で検証すべきなどのご発言があった。
- また、先月18日に(一社)テレコムサービス協会MVNO委員会から、イコールフットイングの確保のための緊急措置の実施要望に関する「要望書」が提出された。
- それらを踏まえ、先月19日に開催された「接続料の算定等に関する研究会」第40回会合で、「携帯電話料金と接続料等の関係について」の検討を開始するとともに、同協会MVNO委員会から上記要望書を踏まえたヒアリングを実施。

## 「接続料の算定等に関する研究会」第40回会合における構成員意見概要

### 【接続料の水準関係】

- 「要望書」においては、アクションプランで示されたデータ接続料の3年間で5割減という目標の前倒しを求めているが、その程度ではMVNOとしては厳しいのではないか。
- 「要望書」による接続料等の低廉化を求めると、MVNOとして今後の戦略をどのように考えているのか。また、接続料がMVNOの料金設定に対し、どの程度インパクトを与えているのか。
- 「要望書」の説明ではGB単価含めコストに関し説明があったが、MNOから単価試算も含めてきちんと反証が出てくることを期待。

### 【スタックテスト関係】

- スタックテストをやる価値はあると思うので、まずやってみることが重要。その結果を踏まえ、接続料の議論を更に進めていくことが適当ではないか。
- 一種のスタックテストはNTT東西の中で閉じたものだが、今回はMVNOの小売り料金が競争的か、という新しい視点がある。
- モバイルは接続料と利用者料金で課金の基準となる単位が異なるなど、現在の一種指定のスタックテストをそのまま移動通信に当てはめるのは難しいのではないか。
- 接続料原価は分かっているので、それをトラヒックで割ることで仮想的なGB単価接続料を算出し用いることも一案ではないか。

### 【その他制度関係】

- モバイル接続料は現在帯域課金となっているが、その部分を見直していくこともあるのではないか。

## 今後の予定

- 今月上旬に開催を予定している「接続料の算定等に関する研究会」第41回会合で、MN03社(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク)からヒアリングを実施する予定。

# (参考)MN03社の新しい料金プラン

2020年10月以降、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクはそれぞれ**新たな大容量（20~25GB）の料金プランを発表。**

	NTTドコモ	KDDI		ソフトバンク	
	ahamo	UQ mobile くりこしプランL	povo on au	Y!mobile シンプル	Softbank on LINE (仮称)
開始時期 (2021年)	3月	2月1日	3月	2月	3月
月間通信容量	20GB	25GB	20GB	20GB	20GB※1
容量超過後の 通信速度	1Mbps	1Mbps	1Mbps	1Mbps	1Mbps
月額利用料	2,980円	3,480円	2,480円	3,780円	2,980円
音声	—※2 (1回5分以内 国内通話 かけ放題込み)	700円※3 (1回10分以内 国内通話 かけ放題オプショ ン)	500円※4 (1回5分以内 国内通話 かけ放題オプショ ン)	700円※5 (1回10分以内 国内通話 かけ放題オプショ ン)	—※2 (1回5分以内 国内通話 かけ放題込み)
受付チャネル	Webのみ	店頭及びWeb	Webのみ	店頭及びWeb	Webのみ
キャリアメール	利用不可	200円/月のオプションで 利用可能	利用不可	利用可能	利用不可
月額料金 (合計)	<b>2,980円</b> (税込3,278円)	<b>4,180円</b> (税込4,598円)	<b>2,980円</b> (税込3,278円)	<b>4,480円</b> (税込4,928円)	<b>2,980円</b> (税込3,278円)

※1 LINEは通信容量の消費なく利用可能。 ※2 1,000円/月で、国内通話がかけ放題となるオプションも提供。

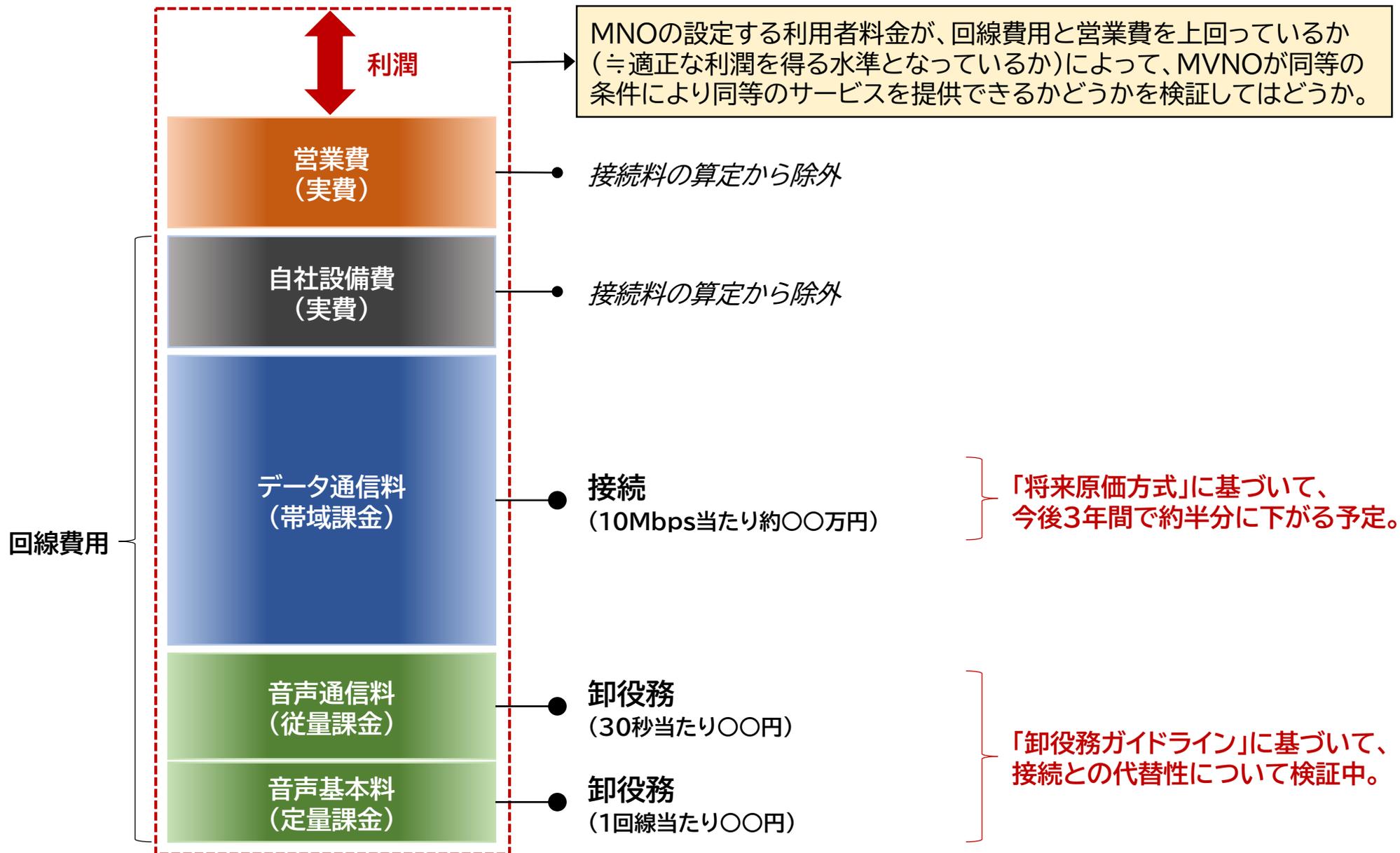
※3 500円/月で、国内通話60分/月が無料となるオプション、1,700円/月で、国内通話がかけ放題となるオプションも提供。

※4 1,500円/月で、国内通話がかけ放題となるオプション、200円/日で、データ使い放題となるオプションも提供。

※5 1,700円/月で、国内通話がかけ放題となるオプションも提供。

(特に記載のない限り、価格は税抜。)

## 利用者料金



## 要望1 データ接続料

- ① **データ接続料について、昨今の環境変化を予測値の算定に適切に反映し、MVNOにおいても、MNOと同等のデータ通信品質であってMNO各社の発表した「廉価プラン」に対し競争力ある利用者料金の設定が可能となるよう、「アクション・プラン」の求める適正性の向上を、3年間で5割減との目標を前倒して、また更なる低減を目指して速やかに進めること**
- ② 上記①の取り組みには依然として相応の時間を要すると想定される場合は、緊急の措置として、**可及的速やかにデータ接続料の引下げをMNO各社に求め実施させること**

## 要望2 音声卸料金

○MNOとMVNOの事業者間協議が遅滞なく整い、速やかにMVNOのサービスに実装・反映されるよう、**協議状況やMNOの対応状況等を確認のうえ、MNO各社に対し、適時に必要な取り組みを促すこと**

## 要望3 イコールフットイングを担保するルールの在り方

○固定通信分野での取り組みも参考にしながら、これまでの各種研究会等での議論の積み残しの課題も取り入れつつ、**将来に亘ってイコールフットイングを担保するための必要なルールの在り方について、速やかに検討に着手すること**

- ✓ 移動通信市場に大きな影響を与えうるMNO各社の「廉価プラン」について、**接続料及び卸料金と利用者料金との関係の検証(いわゆるスタックテスト)を実施**
- ✓ **接続料算定ルールの更なる精緻化**(例えば、需要や設備余裕の考え方の整理、会計規則における費用項目等の定義の精緻化)や、**設備部門と利用部門の会計の分離**等